

内子町合併20周年記念公演

和楽器ユニット あとぎ コンサート

折本 慶太
(箏・十七絃ほか) 内子町出身



安田 知博
(尺八・篠笛・朗読)



川村 旭芳
(琵琶・歌・語り)



木場 大輔
(胡弓／作編曲)



【主な予定プログラム】

◆ 語りと和楽器による音楽劇

さくらとうげ

『桜峠』 原作：古木信子

月の夜 老い桜と胡弓弾きの源さんの魂が語り合う 美しくも哀しい物語

◆ 「シルクロード組曲 第一番」～月と大地の記憶～ 作曲：木場大輔

◆ 「風の夢」～越中おわら幻想～

◆ 「エイショーエ」～祝いめでた～ ほか

令和7年
2025年 8月3日(日)

開演 14時 (13時30分開場 / 16時頃終演)

会場：内子町共生館ホール

〒795-0303 愛媛県喜多郡内子町平岡甲 185-1

Tel:0893-43-1221

料金：《全自由席》1,000円

(未就学児の入場はできません)

【主催】合併20周年記念公演実行委員会

【共催】内子町

【後援】内子町文化協会

内子町文化創造事業実行委員会

チケット販売所 発売日 令和7年5月7日(水)

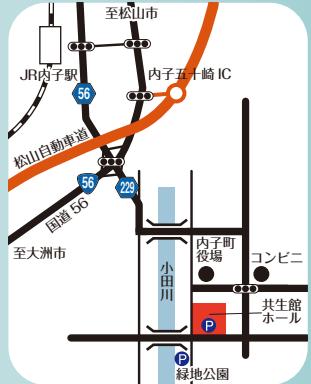
・内子座オンラインチケット Tel:0893-44-2118 ▶



・五十崎自治センター(共生館ホール) Tel:0893-43-1221

・内子自治センター Tel:0893-44-3073

・小田自治センター Tel:0892-52-3117



ごあいさつ

愛媛県内子町は、2005年(平成17年)に旧内子町、旧五十崎町、旧小田町の3町が合併して誕生しました。このたび、内子町出身の折本慶太さんが所属する和楽器ユニット「おとぎ」を迎えて、合併20周年記念公演を開催することとなりました。町内はもとより、ご遠方からのご来場もお待ちしています。

合併20周年記念公演実行委員会



筑前琵琶・胡弓・箏・尺八によるユニット。

おとぎ

優美な音色で様々な情感に訴える和楽器の魅力を、現代人にも親しみやすいアレンジで表現するスタイルは、若者からシニアまでファン層が幅広い。関西に活動拠点を置きつつ、内子座、八千代座、弁天座など、全国の芝居小屋での公演も開催。また、各地での学校公演も行っている。2014年、結成十周年記念コンサートを奈良にて開催し、「組曲古事記 第一番」～天地創生篇～を発表。2018年、シリーズ続編の「組曲古事記 第二番」～大国主命篇～を発表。2019年5月には、令和の幕開けを祝した新作、組曲「寿ぎ」～にっぽん祝い歌～を初演。また、朗読と琵琶語りを中心とした《音楽劇》も創作・上演している。2024年7月、結成20周年記念コンサートを大阪にて開催。アルバムCD『音戯箱』『音戯箱Ⅱ』『音戯紀行』を発表。

動画配信サイトYouTubeに「おとぎチャンネル」公開中。



【公式サイト】<https://otogi-wagakki.com/>

.....member profile.....

川村 旭芳

Kyokuho KAWAMURA

神戸市出身在住。8歳の頃、母の勧めで筑前琵琶日本旭会 総師範 故柴田旭堂師に入門。現在、筑前琵琶日本旭会 師範。門人会「筑前琵琶 川村旭芳会」主宰。古典曲を継承しながら新作の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲ほか、母 川村素子の作詞による作品も発表。2009年、内子町・清盛寺に伝わる平家の落人伝説を基にした曲「八房の梅」～登貴姫哀歌～を創作、同年より2015年まで小田燈籠祭りにて演奏。NHK FM「邦楽のひととき」他、テレビ・ラジオ出演。CD『川村旭芳作品集～母娘合作集～』『源平一ノ谷合戦』ほか発表。動画配信サイトYouTubeに「きょくほうチャンネル」公開中。

【公式サイト】<http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>

安田 知博

Tomohiro YASUDA

熊本県山鹿市出身、京都市在住。10歳より尺八を始め、21歳で都山流師範となる(安田蜂山)。さらに石川利光師に師事し、古典本曲と琴古流を学ぶ。熊本で開催される全国邦楽コンクールにおいて優秀賞を二度受賞。関西および熊本県各地にて自主公演を開催する他、スクールコンサートや和楽器体験授業にも取り組んでいる。ナレーターとしては、盲学校在学中に、全国高校放送コンテストの朗読・アナウンス部門で3年連続優勝。第70回選抜高校野球大会で式典アナウンス。NHK Eテレ「バリバラ」で副音声のナレーションを担当。ピアニストの石田綾との共同企画「ピアノ×尺八 まぜるな危険」も好評を得ている。

木場 大輔

Daisuke KIBA

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で文楽、風の盆など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。それらを組合せた演奏法の開発や、低音域を拡張した四絃胡弓の開発、作曲など、胡弓の伝統に新たな光を当てている。2021年より、胡弓リサイタルを東京・紀尾井ホールにて4年連続で開催。NHK Eテレ「芸能きわみ堂」や国立劇場主催公演への出演など、古典から現代邦楽、異分野との共演まで幅広く活動中。作曲では日本を軸に世界の伝統楽器との作品まで展開している。「木場大輔 胡弓の会」「絹擦会」代表。

【公式サイト】<https://www.yuzuruha.net/>

折本 慶太

Keita ORIMOTO

愛媛県内子町出身、大阪市在住。尺八を橋本岳人山師に、箏・三絃を狩谷趣譲師に、十七絃・二十絃を宮越圭子師に師事。尺八、箏、十七絃、二十絃、三絃奏者として国内外で演奏。特に2015年、2019年開催のソロリサイタルでは、一人で五つの楽器を演奏するという稀なりサイタルを行う。リリースしたCDは10枚を超える。現在、都山流尺八師範(折本岳慶山)。生田流箏曲新絃社蒼竜軒(折本大人樹)。新絃社三代家元補佐。神戸大学国際人間科学部 非常勤講師。大阪国際大学 非常勤講師。NHK 邦楽技能者育成会 46期卒業。